

## 中部大学 FD活動推進に関する主な出来事<記録>

年	月	日	企画・制度など	講師・関連記事(学園報除く)・その他・備考
2000	4	1	中部大学大学教育研究センター 改組設置	
2000	4		【授業評価】 1995年度から各学期後半にマークシート方式(無記名)で実施	実施担当部署:教務部
2000	5	10	第1回FD講演会 大学における外国語教育をどう改革するか	鈴木孝夫 慶応義塾大学名誉教授
2000	7	13	第2回FD講演会 大学教育改革のダイナミクス - 大学評価と私立大学 -	喜多村和之 私学高等教育研究所主幹・前国立教育研究所教育政策研究部長
2000	9	18	FD研修会	(9/18~9/19:愛知県労働者研修センター) 講演:「わが国の大学教育の変遷と教育の再創造」 寺崎昌男 桜美林大学大学院教授、東京大学名誉教授
2000	10			『ANTENNA』No.42 実態資料が教えてくれる教育問題
2000	12	13	第3回FD講演会 最近の若者達の心の問題	桐山雅子 学生相談室 カウンセラー・助教授
2000	12			『中部大学通信』135号 初のファカルティ・ディベロプメント研修会
2001	3	5	第4回FD講演会 大学教育システムの改善とFD支援	飯吉 透 カーネギー財団上級研究員・知識メディア研究所共同ディレクター
2001	3	21	第1回FDフォーラム「私の授業作り」 事例報告:①教養としてのリーガル・マインドを ②化学に対する興味の喚起 ③教養科目(自然と環境)の中の数学	①田中淳子 国際関係学部人文・社会教室 助教授 ②櫻井 誠 工学部応用化学科 講師 ③千谷慧子 工学部理学教室 教授
2001	4		【授業評価】 設問等実施方法を大幅に改正・集計結果(科目別)・コメント等を公表 学期後半にマークシート方式(無記名)で実施	実施担当部署:教務部
2001	4		教育活動・改善表彰制度を試行し、教育活動・改善表彰制度 重点目標・達成度評価表を実施	
2001	5	30	第2回FDフォーラム「私の授業作り」 テーマ:私語対策・双方向コミュニケーション・初回講義の構築・学生の反応確認	①水谷秀行 工学部機械工学科 助教授 ②澁谷鎮明 国際関係学部国際文化学科 助教授 ③三浦真琴 大学教育研究センター副センター長、国際関係学部人文・社会教室 助教授
2001	5			『ANTENNA』No.45 教育活動・改善表彰制度の概要について
2001	5			『中部大学通信』138号 学生のみなさん 一緒に授業を作りましょう①
2001	7	2	第5回FD講演会 科学研究費の目的と実態	宮寫和男 文部科学省 研究振興局主任学術調査官
2001	7	4	第6回FD講演会 大学改革の虚像と実像	小林哲夫 教育ジャーナリスト、朝日新聞社出版局・大学ランキング編集統括
2001	7			『中部大学通信』139号 学生のみなさん 一緒に授業を作りましょう②
2001	9	26	第3回FDフォーラム「私の授業作り」 テーマ:無気力・無意欲・低学力の学生にどのように接しているか、接しようと試みているか	①平田 豊 工学部電子工学科 講師 ②寺澤朝子 経営情報学部経営情報学科 講師 ③後藤英雄 工学部電気工学科 助教授

年	月	日	企画・制度など	講師・関連記事(学園報除く)・その他・備考
2001	12	5	第4回FDフォーラム「私の授業作り」 テーマ:「授業作り」アンケート結果の報告	①小野博宣 工学部建築学科 教授 ②河内信幸 国際関係学部国際文化学科 教授 ③小栗成子 語学センター 講師 ④後藤英雄 工学部電気工学科 助教授
2001	12		『中部大学教育研究 Journal of Chubu University Education』創刊	ISSN 1349-7316
2002	2	14	第7回FD講演会 大学改革とITの活用	井端正臣 私立大学情報教育協会事務局長
2002	3	25	第5回FDフォーラム「私の授業作り」 テーマ:Webの教育への活用と教材電子化支援 事例報告:①学術情報センターにおける支援環境の現状と今後の方針 ②教材の電子化支援と活用へのサポート態勢 ③授業録画と電子化教材	①水島章次 学術情報センター長・教授 ②杉山恵子 学術情報センター 教育技術員 ③竹森一正 経営情報学部経営情報学科 教授
2002	4		【授業評価】 設問等実施方法を大幅に改正・集計結果(平均)を公表 学期中ごろにマークシート・プレプリント方式(記名)で実施	実施担当部署:教務部から大学教育研究センターに変更
2002	4		教育活動・改善表彰制度を施行	
2002	6	5	第8回FD講演会 評価の新段階とFD時代の大学教育	寺崎昌男 大学教育研究センター客員教授、桜美林大学大学院教授、東京大学名誉教授
2002	7	24	第9回FD講演会 学生による授業評価 -アメリカの経験から	マンジュリカ・コーシヤル 中部大学・三浦幸平客員教授、オハイオ大学経営学部教授
2002	10	30	第10回FD講演会 高等学校の新課程導入と大学の課題	前島功二 (株)進研アド 大学改革部マネージャー、チーフディレクター 宮下伊吉 (株)進研アド 大学改革支援室
2002	10			『ANTENNA』No.52 教育活動・改善表彰制度-より良い教育を目指して-本格実施に向けて!!
2003	2	14	第6回FDフォーラム テーマ:(1)習熟度別クラス編成と学生満足度(2)平成13年度前期授業評価の分析報告 報告:(1)①土木工学科のコース別クラス分け ②習熟度別授業の実践と反省(機械工学科の教育改善の一環として) ③電気工学科習熟度別クラス分け-アンケートの報告、記述を中心として- ④英語英米文化学科における習熟度別クラス ⑤理学教室における習熟度別クラスと満足度 (2)⑥平成13年度前期『学生による授業評価』の分析	①杉井俊夫 工学部土木工学科 助教授 ②坂田敏行 工学部機械工学科 教授 ③後藤英雄 工学部電気工学科 教授 ④大門正幸 人文学部英語英米文化学科 助教授 ⑤竹中俊美 工学部理学教室 教授 ⑥三浦真琴 大学教育研究センター副センター長
2003	2			『ウプト』145号 より良い教育を目指して 「教育活動・改善表彰制度」実施される!!
2003	6	11	第11回FD講演会 大学教育の品質保持管理 -単位制とGPA-	絹川正吉 国際基督教大学長
2003	7	23	第12回FD講演会 大学教育における情報技術の有効活用 -MITのオープンコースウェアと大学のアイデンティティ-	宮川 繁 マサチューセッツ工科大学 教授
2003	9	4	FD研修会 テーマ:私の授業作り	(9/4~9/5:愛知県労働者研修センター)

年	月	日	企画・制度など	講師・関連記事(学園報除く)・その他・備考
2003	12	10	第13回FD講演会 急変した若者の価値観とキャリア教育のあり方	渡辺一正 (株)リクルート HR東海Divisionメディアプロデュースグループマネージャー、Bing・とらばーゆ・フロムエー東海版編集長
2003	12	17	第14回FD講演会 現在のアメリカ高等教育のテクノロジーによる変革	飯吉 透 カーネギー財団上級研究員、知識メディア研究所ディレクター
2003	12			『ANTENNA』No.59 教育活動・改善表彰制度ーより良い教育を目指してー平成14年度本格実施結果報告
2004	1			『中部大学教育研究』No.3 (三浦真琴 元大学教育研究センター副センター長:2003.9退職) 【研究論稿】『学生による授業評価』の効果的利用に関する考察 中部大学の実践経験から
2004	2	10	第15回FD講演会 変革期の大学における学生支援システム	大山泰宏 京都大学 高等教育教授システム開発センター 助教授
2004	3	25	第7回FDフォーラム「私の授業作り」 事例報告:①8年目の授業作りー「新鮮さ」と「省力化」をめざして ②10号館IT化講義室の機能	①澁谷鎮明 国際関係学部国際文化学科 助教授 ②水島章次 学術情報センター長・教授、後藤英雄 工学部電気工学科 教授
2004	5	21		地域科学研究会セミナー:教員評価制度の運用と導入方策(坪井和男 大学教育研究センター長) 「教育活動・改善表彰制度」本格的導入の総括と今後 ~全学部の教員対象に、教育活動・授業評価・学内行政を総合的に評価~
2004	9	3	FD研修会 テーマ:FD活動の新展開	(9/3~9/4:グリーンパレス春日井) 講演:「教育評価問題について」寺崎昌男 大学教育研究センター客員教授、立教学院本部調査役・立教大学総長室調査役、東京大学名誉教授
2004	10	20		私学研修福祉会 第27回私立大学の教育・研究充実に関する研究会(短期大学の部):(坪井和男 大学教育研究センター長) 教育活動・改善表彰制度ーポイント制による教育総合評価システムー
2004	11	18		龍谷大学「教育評価」公開研究会:(坪井和男 大学教育研究センター長) 教育活動・改善表彰制度ーより良い教育を目指してー
2004	11	24	第16回FD講演会 大学教育と著作権	西村泰雄 京都大学大学院法学研究科附属法政実務交流センター 助教授
2005	1	13	第17回FD講演会 全人教育を考える	飯吉厚夫 中部大学長
2005	2			『大学評価研究 第4号』(大学基準協会)寄稿:(坪井和男 大学教育研究センター長) ポイント制による教育総合評価システム
2005	3	28	第18回FD講演会 中部大学におけるFDと教育の進展を考えるーアメリカからの視点ー	飯吉 透 大学教育研究センター客員教授、カーネギー教育振興財団 主任研究員、知識メディア研究所長、私学高等教育研究所 客員研究員

年	月	日	企画・制度など	講師・関連記事(学園報除く)・その他・備考
2005	5	31	第19回FD講演会 「知的料理の達人」としての大学教員 ～より良く教えるための知識・道具・技法そして研鑽～	飯吉 透 大学教育研究センター客員教授、 カーネギー教育振興財団 主任研究員、知識 メディア研究所長、私学高等教育研究所 客員 研究員
2005	6	12		大学教育学会第27回大会シンポジウムⅡ：大 学教育改革と大学教育学会(坪井和男 大学 教育研究センター長) 「教養教育部」の設置、「教育総合評価システ ム」の構築など教育改革に関する実践報告 『大学教育学会誌 第27号第2号』(大学教育学 会)
2005	8			『ANTENNA』No.69 平成16年度、教育大賞など30人の教員が学長 表彰される！
2005	9	9	第8回FDフォーラム テーマ：中部大学における教育改善方策 講演：教員の責任、授業の質、そして学生の成 長を考える 事例報告：①教材作成に際して考えてきたこと ②少人数教育の醍醐味～文系ゼミを活用化す る方法～ ③インターネットとノートPCに対応し た教育教材	講演：寺崎昌男 大学教育研究センター客員 教授、立教学院本部調査役・立教大学総長室 調査役 ①小塩真司 人文学部心理学科 助教授 ②中山紀子 国際関係学部国際文化学科 教 授 ③鈴木 肇 工学部情報教室 助教授
2005	11			『ウプト』156号 教員と学生との協力によってより良い教育を 先進的な教育活動・改善表彰制度を実施して
2005	12	7	第9回FDフォーラム テーマ：授業改善の試み 講演：私語撲滅への挑戦 ―当日ブリーフレ ポート方式(BRD)による講義改革―	講演：宇田 光 南山大学 総合政策学部総合 政策学科 教授
2005	12			『私学経営 No.370』(私学経営研究会)寄稿： (坪井和男 大学教育研究センター長) 中部大学における教育総合評価システム
2006	3	22	第10回FDフォーラム テーマ：あてになる人間の育成 ―建学の精神 に立ち戻る― 講演：建学の精神を具現化するために 事例報告：①学生の教員への期待―授業評価 の自由記述から― ②あてになる人間の育成と は―教員へのアンケート結果から―	講演：山下興亜 中部大学長 ①坪井和男 大学教育研究センター長 ②大門正幸 大学教育研究センター副セン ター長
2006	6	17		私立大学情報教育協会 「教育改革ITフォーラ ム」分科会5：教育への意識改革を目指した教 育評価・点検への取り組み(坪井和男 大学教 育研究センター長) 教育総合評価・表彰制度の実施状況と新たな 取り組み
2006	6	28	第20回FD講演会 誇れる教職員・講義・課程・大学とは？：教えと 学びの真の改善を目指して	飯吉 透 大学教育研究センター客員教授、 カーネギー教育振興財団 主任研究員、知識 メディア研究所長、私学高等教育研究所客 員研究員

年	月	日	企画・制度など	講師・関連記事(学園報除く)・その他・備考
2006	8	2		私立大学情報教育協会 平成18年度理事長・学長等会議:ファカルティ・デベロップメントに求められる教員の教育力(坪井和男 大学教育研究センター長) 教育総合評価制度の導入・活用と効果
2006	9	14	第11回FDフォーラム テーマ: 高大教育連携を考えよう 講演: わが国の教育システムにおける高大連携問題 事例報告: ①愛知県における公立高校の努力と実践 ②春日丘高等学校が目指すもの—教育課程の編成と実施— ③中部大学における入学直後の数学・物理教育の現状	講演: 寺崎昌男 大学教育研究センター客員教授、立教学院本部調査役・立教大学総長室調査役 ①野々部幸蔵 春日丘高等学校長 ②梅津 敬 春日丘高等学校 教頭 ③竹中俊美 工学部理学教室 教授
2006	11	29	第12回FDフォーラム テーマ: 高大教育連携を考えよう—その2<併設校との連携を中心として>— 事例報告: ①最近の高校生像と中部大学第一高等学校の教育課程(職業コースを含む)の現状 ②中部大学における入学直後の語学教育の現状 ③各学科等の入学前教育に関するアンケート調査結果報告	①須田 剛 中部大学第一高等学校 教頭 ②野田恵剛 国際関係学部外国語教室 教授 ③大門正幸 大学教育研究センター副センター長
2006	11	29		私立大学情報教育協会 平成18年度事務部門管理者会議:FD活動事例紹介(坪井和男 大学教育研究センター長) 教育総合評価制度の導入と効果
2007	2	27	第21回FD講演会 FDの義務化に向けて	田中毎実 京都大学 高等教育研究開発推進センター長・教授
2007	6	27	第13回FDフォーラム 講演: 学生を元気にするために —現代学生と向き合う方法—	講演: 桐山雅子 学生相談室 カウンセラー・教授
2007	7	25	第22回FD講演会 現代を生き抜くために 読もう聴こう観よう考えよう	山本純司 集英社 第2編集部部長代理・企画室室長
2007	8			『ANTENNA』No.81 2006年度教育活動・改善表彰を終えて
2007	9	4		私立大学情報教育協会 平成19年度大学教育・情報戦略大会:FDのための支援体制(坪井和男 大学教育研究センター長) 中部大学におけるFD支援体制と主なFD活動について
2007	12	5	第14回FDフォーラム テーマ: 高大教育連携を考えよう—その3<春日井市内の高校との連携を中心として>— 事例報告: ①春日井東高等学校の教育課程の現状と大学教育への期待 ②職業高等学校の教育課程の現状と大学教育への期待	①加藤和男 春日井東高等学校長 ②小川和夫 春日井工業高等学校長
2008	1	17		滋賀大学経済学部 FD講演会:(坪井和男 大学教育研究センター長) 教育改善のためのFD支援体制と主なFD活動について —中部大学における事例紹介—
2008	4			『魅力ある授業づくり』をFD活動重点目標と制定



年	月	日	企画・制度など	講師・関連記事(学園報除く)・その他・備考
2008	4		教育活動重点目標・自己評価シートを実施	教育活動・改善表彰制度にて実施していた「重点目標・達成度評価表」の名称を変更、表彰制度とは切り離してFD活動の一環として実施
2008	4		【授業評価】 設問等実施方法を大幅に改正・集計結果(科目別)・コメント等を公表 学期末にWebを利用して「学生による授業評価」を実施(パソコン対応)、また、同時期に「教員による授業自己評価」を実施 【授業改善アンケート】 Webによる授業改善アンケートシステムを提供(パソコン対応)	
2008	4			『ANTENNA』No.85 「私の授業づくり」のコーナー開始
2008	4			『ANTENNA』No.85 『魅力ある授業づくり』への新たな挑戦— Webによる授業改善アンケートと授業評価システム—
2008	5			『ウプト』166号 2008年度スタート Webによる「授業改善アンケート」と「授業評価システム」 「魅力ある授業づくり」に参加し、挑戦しよう！！
2008	6	4	第23回FD講演会 学生の変化と組織的なFDの取り組み	原 清治 佛教大学 教育学部教授・通信教育部部長・教職支援センター長
2008	7	5		『教員評価制度の運用と大学風土改革(高等教育シリーズ第29集)』(地域科学研究会) 寄稿: (坪井和男 大学教育研究センター長) 「教育活動・改善表彰制度」本格的導入の総括と今後 ～教育活動・授業評価・学内行政を総合的に評価～
2008	7	30		中央学院大学 FD講演会:(坪井和男 大学教育研究センター長) FD支援体制と主なFD活動について — 中部大学における事例紹介—
2008	9	18	FD活動WG研修会 テーマ: 本学におけるFD活動について	(9/18: 第2小会議室)
2008	9		授業研究会(授業サロン試行)	
2008	10			『ANTENNA』No.88 Webによる授業改善アンケート 生命医科学科としての取り組み
2008	11			『ウプト』168号 2008年度春学期Webによる授業評価を終えて 魅力あふれる中部大学にしよう！
2008	12	2	第15回FDフォーラム テーマ: 2008年度春学期授業評価を終えて— 「学生による授業評価」における自由記述から— 報告: ①『魅力ある授業づくり』への取り組みと 授業評価結果の概要 ②「学生による授業評価」 の自由記述が語っていること	①坪井和男 大学教育研究センター長 ②杉井俊夫 大学教育研究センター副センター長
2008	12			『ANTENNA』No.89 2008年度春学期 授業評価を振り返る
2009	3	4	第24回FD講演会 新たに求められる大学教員の教育力	田中每実 大学教育研究センター客員教授、 京都大学 高等教育研究開発推進センター長・教授

年	月	日	企画・制度など	講師・関連記事(学園報除く)・その他・備考
2009	3	7		大学教育改革フォーラムin東海: 大学認証評価への対応(坪井和男 大学教育研究センター長) 日本高等教育評価機構の認証評価を受けて
2009	5			『ウプト』170号 『魅力ある授業づくり』のために(座談会)
2009	5			『ウプト』170号 「魅力ある授業づくり」への一歩 2008年春学期・秋学期授業評価の回答率
2009	7	1	第16回FDフォーラム テーマ:「魅力ある授業づくり」への挑戦 ―一年目を振り返って― 報告:①2008年度授業評価の結果報告:2008年度授業評価を終えて 1)回答率の比較、学生による授業評価と教員による自己評価、2)学生による授業評価の自由記述の分析 ②授業改善アンケートの事例報告:授業改善アンケートとeラーニングシステムの利用例―応用生物学部『有機化学』の場合―	①杉井俊夫 大学教育研究センター副センター長 ②堤内 要 応用生物学部応用生物化学科准教授
2009	7			『ウプト』171号 「魅力ある授業づくり」への一歩 授業評価の自由記述の傾向
2009	8	21		IDE大学セミナー: 認証評価への対応と課題(坪井和男 大学教育研究センター長) 日本高等教育評価機構の認証評価を受けて
2009	10	23	第1回全学公開授業 組織変革論 経営情報学部経営学科 寺澤朝子	
2009	10		授業サロン2009A	
2009	10		授業サロン2009B	
2009	10			『ANTENNA』No.94 新しい「中部大学教育活動顕彰制度―より良い教育を目指して―」による平成20年度の受賞者の決定と授賞式の開催
2009	11	10	第25回FD講演会 初年次教育の組織的展開―大学教育における役割―	菊池重雄 玉川大学 学士課程教育センター副センター長・教授
2009	11	25	第2回全学公開授業 士の力学演習 工学部都市建設工学科 杉井俊夫	
2009	11			『ウプト』172号 「魅力ある授業づくり」への一歩 学生による授業評価と教員による授業自己評価
2009	12	15	第1回教員キャリアアッププログラム 授業技術(話し方、板書、ノートの取らせ方など) (1部)伝えたい思いをわかりやすい授業へ (2部)伝える思いと聞かせる術 ―聞くは効く―	(1部)小林礼人 工学部理学教室 准教授 (2部)松原敬生 元東海ラジオアナウンサー、(株)東海パック 代表取締役社長
2009	12			『中部大学教育研究』No.9 (杉井俊夫 大学教育研究センター副センター長) 【教育資料・実践報告】2008年度春学期・秋学期「授業評価」における学生の自由記述からみた授業イメージ

年	月	日	企画・制度など	講師・関連記事(学園報除く)・その他・備考
2010	2	23	第2回教員キャリアアッププログラム 授業技術・運営(大人数講義):大人数講義法の基本・コツ	小林直人 愛媛大学 教育・学生支援機構副 機構長・教育企画室長・教授
2010	2	24	第3回教員キャリアアッププログラム 授業デザイン(ゼミ・グループ学習):グループ ワークの効果的な進め方	小林直人 愛媛大学 教育・学生支援機構副 機構長・教育企画室長・教授
2010	2			『ANTENNA』No.96 伝えたい思いをわかりやすい授業へ
2010	2			『ウプト』173号 「魅力ある授業づくり」への一歩 —学生と教員が考える魅力ある授業とは?—
2010	3	15	第26回FD講演会 様々な個性を持った学生について考える —発 達障がい視点から—	吉住隆弘 人文学部心理学科 講師
2010	4			『ANTENNA』No.97 本学のFD活動の現状と今後の展望 組織的なFD活動の重要性と支援体制
2010	6	21	第3回全学公開授業 統計の手法 工学部理学教室 小林礼人	
2010	6	29	第4回全学公開授業 金融論 経営情報学部経営学科 土屋大二 郎	
2010	5		授業サロン2010A	
2010	6			『ANTENNA』No.98 座談会 「授業サロン」を実施して
2010	7	28	第27回FD講演会 多様化した学生への教育の質保証と教育支援	田中毎実 大学教育研究センター客員教授、 京都大学 高等教育研究開発推進センター 長・教授
2010	7	30	第4回教員キャリアアッププログラム 授業技術(話し方):講義のための「話し方の基 本」	芳川 猛 元東海テレビアナウンサー、(株)東海 テレビプロダクション相談役
2010	9		【授業評価】【授業改善アンケート】 携帯電話 対応 【Cumoc】 クリッカー機能の追加(パソコン・携 帯電話対応)	
2010	10	18	第5回全学公開授業 行動科学Ⅱ・行動科学B 経営情報学部経 営学科 寺澤朝子	Cumoc CBCTV・中日新聞等4紙取材 ※ 12/20 中京TV取材
2010	10	18		Cumoc(キューモ)システム CBCTV 「イッポ ウ」にて放映
2010	10			Cumoc(キューモ)システム 10/19 中日新聞・日刊工業新聞にて記事掲載 10/21 朝日新聞(夕刊)にて記事掲載 10/22 読売新聞にて記事掲載
2010	11		授業サロン2010B	
2010	10			『ウプト』176号 「Cumoc」がスタート、テレビなどで報道される
2010	11	10	第5回教員キャリアアッププログラム 授業デザイン(シラバス):授業時間外学習を促 すシラバスの書き方	城間祥子 愛媛大学 教育・学生支援機構 教 育企画室 助教
2010	11	10	第6回教員キャリアアッププログラム 授業デザイン(成績評価方法):学習評価の基 本	城間祥子 愛媛大学 教育・学生支援機構 教 育企画室 助教



年	月	日	企画・制度など	講師・関連記事(学園報除く)・その他・備考
2010	12	22	第28回FD講演会 三つのポリシー(DP、CP、AP)をどう構築する のか? ~学士課程教育の一貫性~	沖 裕貴 立命館大学 教育開発推進機構 教授
2010	12	23		Cumoc(キューモ)システム 中京TV 「ストレイトニュース」にて放映
2010	12			『ANTENNA』No.101 魅力ある授業づくり — Cumoc を活用した双方向対話型授業への 取り組み—
2010	12			『中部大学教育研究』No.10 (杉井俊夫 大学 教育研究センター副センター長、松浦 均 大 学教育研究センター客員教授・三重大学教育 学部教授) 【教育資料・実践報告】「魅力ある授業づくり」へ の新たな取り組みと分析からの気づき— 2008- 2009年度授業評価から—
2011	1	27		Cumoc(キューモ)システム 中京TV 「ストレイトニュース」にて放映
2011	3	2	第17回FDフォーラム テーマ:『魅力ある授業づくり』へのかけ橋 —W ebによる2年間の授業評価結果から— 報告:①授業評価に参加する学生からの気づき ②学生と教員からみた授業評価および自由記 述からの気づき	①松浦 均 大学教育研究センター客員教授・ 三重大学教育学部 教授 ②杉井俊夫 大学教育研究センター副セン ター長
2011	3	6		大学コンソーシアム京都 第16回FDフォーラム 第4分科会:何のための、いかなるやり方での教 員評価か?(坪井和男 大学教育研究センター 長) —中部大学における教員評価、顕彰システ ムの事例紹介—新たな『教育活動顕彰制度』の 導入と課題
2011	5	18	第6回全学公開授業 統計の手法 工学部共通教育科 小林礼人	
2011	5		授業サロン2011A	
2011	6	24	第7回教員キャリアアッププログラム 授業技術(話し方):講義のための「話し方の基 本」	芳川 猛 大学教育研究センター客員教授、元 東海テレビアナウンサー、(株)東海テレビプロダ クション相談役
2011	6	28	第8回教員キャリアアッププログラム 授業技術(話し方):講義のための「話し方の基 本」	芳川 猛 大学教育研究センター客員教授、元 東海テレビアナウンサー、(株)東海テレビプロダ クション相談役
2011	7	1	第7回全学公開授業 環境修復学 応用生物学部環境生物科学科 谷山鉄郎	
2011	7	7	第9回教員キャリアアッププログラム 授業運営・ICT:授業の双方向性を高める Cumoc(キューモ:Chubu University Mobile Clicker)の活用	杉井俊夫 大学教育研究センター副センター 長 寺澤朝子 大学教育研究センター副センター 長
2011	7	13	第29回FD講演会 ジャーナリストから見た いまの若者たちと大学 教育への期待	川村二郎 元「週刊朝日」編集長、元 朝日新聞 編集委員
2011	7		【CumocL】教職員研修環境を作成(パソコン・ 携帯電話対応)	

年	月	日	企画・制度など	講師・関連記事(学園報除く)・その他・備考
2011	7			日本高等教育開発協会(JAED)に機関会員として加入
2011	8	29		日本高等教育開発協会(JAED)主催第1回「高等教育開発フォーラム」で大学のFD活動全般についてFDコンサルテーションを受審
2011	10	12	第18回FDフォーラム テーマ:学生主体の『魅力ある授業づくり』— 学生に興味を持たせる術はあるのか?— 基調講演:魂を揺さぶる人気講座 パネルディスカッション	基調講演:丹羽健夫 河合文化教育研究所 主任研究員 コーディネーター:芳川 猛 大学教育研究センター客員教授 パネリスト:丹羽健夫 河合文化教育研究所 主任研究員、高比良美詠子 人文学部心理学 准教授、杉井俊夫 工学部都市建設工学科 教授
2011	10	21	ライブ講演会 学習成果を重視した学士課程教育の構築に向けて—カリキュラムポリシー(CP)・ディプロマポリシー(DP)策定のためのフレームワークとは—	大学コンソーシアム石川 第5回FD・SD研修会 (於:しいのき迎賓館)をネット中継 講師:川嶋太津夫 神戸大学 大学教育推進機構 教授
2011	10		授業サロン2011B	
2011	12	1	第10回教員キャリアアッププログラム 授業技術(話し方):講義のための「話し方の基本」	芳川 猛 大学教育研究センター客員教授、元東海テレビアナウンサー、(株)東海テレビプロダクション相談役
2011	12	5	第11回教員キャリアアッププログラム 授業技術(話し方):講義のための「話し方の基本」	芳川 猛 大学教育研究センター客員教授、元東海テレビアナウンサー、(株)東海テレビプロダクション相談役
2011	12	15	第8回全学公開授業 組織とマネジメント 経営情報学部経営学科 辻村宏和	
2011	12			『ANTENNA』No.107 FDコンサルテーションを受審して
2012	2	28	第12回教員キャリアアッププログラム 授業技術(伝える力):より良い授業のための留意点(話し言葉に着目して)—図形並べ—	沖 裕貴 立命館大学 教育開発推進機構 教授
2012	2	28	第13回教員キャリアアッププログラム 学生への応対(聴く力:積極的傾聴法):相互理解を深めるコミュニケーション「受動的に聴く力」—イヌバラ法を通して—	沖 裕貴 立命館大学 教育開発推進機構 教授
2012	2			『ANTENNA』No.108 第18回FDフォーラム 学生主体の『魅力ある授業づくり』— 学生に興味を持たせる術はあるのか?—
2012	3	13	第14回教員キャリアアッププログラム 授業運営・ICT:授業支援ツール:Blackboard Learn(e-Learningシステム)の活用	平井慎治 学術情報センター 課長補佐
2012	3	14	第15回教員キャリアアッププログラム 授業運営・ICT:授業支援ツール:Blackboard Learn(e-Learningシステム)の活用	平井慎治 学術情報センター 課長補佐
2012	4		【授業評価】【授業改善アンケート】【Cumoc】 【CumocL】 スマートフォン対応	
2012	4			全国私立大学FD連携フォーラム(JPFF)に加入
2012	5	19	第9回全学公開授業 生体防御学 非常勤講師 磯部健一	
2012	5		授業サロン2012A	

年	月	日	企画・制度など	講師・関連記事(学園報除く)・その他・備考
2012	5		授業サロン2012B	
2012	7	4	第16回教員キャリアアッププログラム 授業技術(話し方):講義のための「話し方の基本」	芳川 猛 大学教育研究センター客員教授、元東海テレビアナウンサー、(株)東海テレビプロダクション相談役
2012	7	11	第30回FD講演会 現代の大学生と心の問題、よりよい学生対応のために。 ～しろうま院長は見た。今と昔、心の時代も違うことを。～	中村哲也 中村メンタルクリニック院長、精神科医
2012	9	13	第17回教員キャリアアッププログラム 学生への対応(自己表現):相互理解を深めるコミュニケーション -アサーション(自分も相手も大切に自己表現の方法)を学ぶ-	沖 裕貴 大学教育研究センター客員教授、立命館大学 教育開発推進機構 教育開発支援センター長・教授
2012	9	13	第18回教員キャリアアッププログラム 学生への対応(自己表現):相互理解を深めるコミュニケーション -アサーション(自分も相手も大切に自己表現の方法)を学ぶ-	沖 裕貴 大学教育研究センター客員教授、立命館大学 教育開発推進機構 教育開発支援センター長・教授
2012	10	10	第10回全学公開授業 動物生理学 応用生物学部環境生物科学科 大塚健三	
2012	10		授業サロン2012C	
2012	10	31		名城大学 第14回FDフォーラム(寺澤朝子 大学教育研究センター副センター長) 中部大発『魅力ある授業づくり』～授業サロンという考え方～
2012	10	31	第31回FD講演会 大学教育の質保証とは何か -中教審答申が求めるもの-	佐々木雄太 中央教育審議会大学分科会大学教育部会長、名古屋経済大学長
2012	12			『ANTENNA』No.113 『魅力ある授業づくり』-学生が自主的に学び続ける新たなステージに向けて-
2013	2	21	第32回FD講演会 主体的な学修をどのように促すか ~中教審答申の具現化にむけて~	土持ゲーリー法一 帝京大学 高等教育開発センター長・教授・総合教育センター長
2013	2	24		大学コンソーシアム京都 第18回FDフォーラム 第3分科会:学生による授業アンケートの現状と課題そして発展へ(西川鈺治 大学教育研究センター次長) 中部大発『魅力ある授業づくり』～個を大切に「授業評価」～
2013	2	28	第19回教員キャリアアッププログラム 授業技術(話し方):講義のための「話し方の基本」	芳川 猛 大学教育研究センター客員教授、元東海テレビアナウンサー、(株)東海テレビプロダクション相談役
2013	2			『ANTENNA』No.114 (芳川 猛 大学教育研究センター客員教授寄稿) 「ありがとネ」～言葉は怖い～
2013	3	5	第33回FD講演会 中教審答申が求める教育の質保証に向けて～ルーブリック評価の考え方～	沖 裕貴 大学教育研究センター客員教授、立命館大学 教育開発推進機構 教育開発支援センター長・教授
2013	3	5	第20回教員キャリアアッププログラム 学習達成度評価(ルーブリック評価)	沖 裕貴 大学教育研究センター客員教授、立命館大学 教育開発推進機構 教育開発支援センター長・教授

年	月	日	企画・制度など	講師・関連記事(学園報除く)・その他・備考
2013	3	6		愛知工業大学 平成24年度FD講演会(寺澤朝子 大学教育研究センター副センター長) 中部大発『魅力ある授業づくり』～FD推進体制と取り組みを軸に～
2013	3	11	第1回FDカフェ 大人数講義の運営	話題提供:大塚健三 応用生物学部環境生物科学科 教授
2013	3	18	第21回教員キャリアアッププログラム 授業技術(話し方):講義のための「話し方の基本」	芳川 猛 大学教育研究センター客員教授、元東海テレビアナウンサー、(株)東海テレビプロダクション相談役
2013	3	19	第22回教員キャリアアッププログラム 授業運営・ICT:授業の双方向性を高めるCumoc(キューモ:Chubu University Mobile Clicker)の活用	杉井俊夫 大学教育研究センター副センター長 寺澤朝子 大学教育研究センター副センター長
2013	4		中部大学『魅力ある授業づくり』プログラムを施行	
2013	4		【CumocL】 アンケートシステムとして学内に提供	
2013	5	16	第11回全学公開授業 材料化学B 工学部応用化学科 高橋 誠	
2013	5	24	第2回FDカフェ アスペ学生の理解と支援	話題提供:佐藤枝里 学生相談室 カウンセラー・講師
2013	5	31	第3回FDカフェ 双方向授業の実践	話題提供:石鍋雅夫 工学部創造理工学実験教育科 教授
2013	5		授業サロン2013A	
2013	6	14	第12回全学公開授業 デジタル信号処理 工学部情報工学科 平田 豊	授業サロン 2013A と兼ねて実施
2013	6	15		JPF会 パネルディスカッション:授業アンケートの明るく、楽しい活用事例(杉井俊夫 大学教育研究センター副センター長) 中部大発『魅力ある授業づくり』～主体的なFD活動と授業評価～
2013	6	20	第13回全学公開授業 芸術の世界/美術の思想と表現 人文学部 共通教育科 千葉成夫	
2013	6		中部大学発『魅力ある授業づくり』作品コンクール	
2013	6			『ANTENNA』No.116 中部大の教育を考えるしゃべり場 ～FDカフェ～
2013	9	9	第34回FD講演会 教育現場における著作物利用 ～例外ルールの活用を中心に～	岡本 薫 政策研究大学院大学 教授 (元文化庁 著作権課長・国際著作権課長)
2013	9	10	第23回教員キャリアアッププログラム 授業運営・ICT:授業の双方向性を高めるCumoc(キューモ:Chubu University Mobile Clicker)の活用	杉井俊夫 大学教育研究センター副センター長 寺澤朝子 大学教育研究センター副センター長
2013	9	10	第24回教員キャリアアッププログラム 学生への対応:最近の学生の特徴と学生との接し方	桐山雅子 学生相談室 カウンセラー・教授
2013	9	11	第25回教員キャリアアッププログラム 授業技術(話し方):講義のための「話し方の基本」	芳川 猛 大学教育研究センター客員教授、元東海テレビアナウンサー、元(株)東海テレビプロダクション相談役

年	月	日	企画・制度など	講師・関連記事(学園報除く)・その他・備考
2013	9	11	第26回教員キャリアアッププログラム 授業技術(話し方):講義のための「話し方の基本」	芳川 猛 大学教育研究センター客員教授、元東海テレビアナウンサー、元(株)東海テレビプロダクション相談役
2013	9	17	第27回教員キャリアアッププログラム 授業デザイン(授業設計・模擬授業):強制連結法を活用したマイクロ・ティーチング	沖 裕貴 大学教育研究センター客員教授、立命館大学 教育開発推進機構 教育開発支援センター長・教授 寺澤朝子 大学教育研究センター副センター長
2013	10	30	第35回FD講演会 大学における内部質保証のあり方 ～組織と個人、2つの視点での自己点検評価から改善へ～	長谷川岳史 龍谷大学 教学企画部長・大学教育開発センター長・大学評価支援室長・経営学部 教授